

## 「ないしょのジル・オ・ランタン」

配布：http://rpg.fool.jp/

作：遥唯祈 (ご質問はお気軽に twitter「@HAL\_2002」までお寄せください)

### ◆シナリオスペック

- ・艦娘人数 3~4人
- ・プレイ時間 1.5時間程度
- ・リミット 2
- ・任務：
  - 「トリート」を成功させる (+50点)
  - 決戦フェイズで登場する敵艦隊に勝利する (対象の分岐あり) (+50点)
- ・使用ルール
  - 基本的に「着任ノ書」のルールにて。
  - 一部使用で「建造ノ書・弐」(シーンエディットルールのみ)、
  - 「出撃ノ書」(特典の「ハロウィンイベント表」のみ)
- ・シーンは「日常」「交流」「遊び」「作戦」「恐怖」そして「ハロウィン」を選択可能。

### ◆導入フェイズ

#### ●シーン1

10月30日の昼下がり、訓練のあと海辺で休憩しているPCたちのところに間宮さん(着任ノ書 P.277)がやってきて、おいしそうなお菓子を数種類、試食させてくれる。(感想を聞くなどして話を振り、PCの会話が始まって卓があたたまればOK!)

31日夜のハロウィンパーティのための試作品だそうだ。  
明日の朝から、夜までに頑張って少しずつ作るから、パーティの準備ともども手伝ってほしいとのこと。

そんな艦娘たちの様子を、沖合からじっと見つめている小さな影が――。

#### ●シーン2

ハロウィン前日、10月30日深夜。

鎮守府正面に、頭に大きなカボチャマスクをかぶった小さな女の子がやってくる。  
リアルかぼちゃで作ったらしい重たいマスクを手で支えて、いっしょうけんめい顔を隠している。  
周囲には白いシーツを被ってふよふよ飛ぶオバケもどき。

しかし、女の子の抜けるような白い肌、マスクにくりぬかれた穴の奥で青く光る瞳。これは……深海棲艦! ?  
彼女は一目で旗艦を見抜き、じっと見つめて真直ぐに人差し指を向けて言う。

「……オカシ」

「オカシ…… オイテケ!」

近くを飛んでいたオバケ(?)が慌てて近づき、ぼそぼそと耳打ちをする。

女の子はふんふん、と聞いて、再ポーズ。

「マチガエタ。――トリック・オア・トリート!」

提督は呆然と女の子を見つめている。

艦娘の誰かが彼女の正体に言及しそうになると、慌てた顔で止める。

女の子は決め台詞をちゃんと言えて得意げに帰って行こうとする。

が、オバケに止められて振り返り、PCたちに言い添えて行く。

「アシタ! アシタノヨル、マタクル!」

彼女の姿が見えなくなると、提督は慌ててPCたちを呼び集めて執務室に移動する。

### ●シーン3

提督は、執務机の上から一枚の資料を取り上げて説明する。

- ・あれは恐らく、最近北の海域で観測されたという「北方棲姫」という深海棲艦。そう、「姫」だ。
- ・戦力は未知数。  
こんな至近で戦えば、設立間もないこの鎮守府は恐らく無事では済まない、どうなることか分からない。ぶっちゃけデータが未実装だ。
- ・今回は防衛を主眼に置く。  
あちらから正体を明かして全力出す気はないようだから、仮装を信じたことにして、できれば「トリート」でお帰り願う鎮守府を守るのだ。
- ・皆がパニックになると困るから、この任務についてはPC達以外には口外無用。  
あれは、以降コードネームで「ジル・オ・ランタン」と呼称する。  
和名の方がいい場合は「カボチャ娘」でよろしい。

### ◆鎮守府フェイズ

任務の合間を縫って、皆でハロウィンのお菓子を作ろう。

- ・リミットは2サイクル（ハロウィンパーティの夜が来る）。
- ・各シーンのイベントの判定で「達成」を起こす度、お菓子が一つ手に入る。  
（「達成」で得られる通常の報酬とは別に入る/「残念」の場合は手に入らない）
- ・必要数のお菓子（クライマックスA時の敵と同数）を揃えられれば「トリート」は成功する。  
これはクライマックスの展開と経験点に影響する。
- ・どんなお菓子ができただかは、下の「お菓子チャート」で決まる。

▼お菓子チャート 1D6を2回振って組み合わせる						
	1	2	3	4	5	6
1回目	カボチャの	魔女の	コウモリの	オバケの	吸血鬼の	(キーワード)の
2回目	パイ	キャンディ	クッキー	カップケーキ	チョコレート	なんだこれ

### ★シナリオイベント

鎮守府フェイズ、第1サイクルの終わりに発生する。

提督は、以下の2種類からセッションの時間に合わせてどちらか好きなほうを選択しておくこと。

- ・**パターン(1) : セッション時間に余裕がある場合。**  
出撃イベント。  
15:00、鎮守府正面海域に深海棲艦が現れる。  
甘い匂いに誘われて、偵察にやってきたようだ。駆逐八級×1、駆逐四級×PC人数-1との艦隊戦。
- ・**パターン(2) : セッション時間を短縮する場合こちらがお勧め。**  
夢見表を振る。どの夢も終盤でハロウィン風の悪夢に歪ませる演出をして目覚めさせること。  
ふと見ると正面海域で深海棲艦の偵察部隊がじっとこちらを見ている。艦娘の誰かと目が合うと去る。

## ◆決戦フェイズ

このシナリオの決戦フェイズは3種類に分岐する。

提督は、条件に合ったものを適用すること。

- ・10月31日の日暮れ、  
ジル・オ・ランタンと取り巻きの一団が再びやってくる。  
「トリック・オア・トリート！」  
さて、お菓子の準備は……！？

### ・パターンA「トリック！」

(発生条件：トリート失敗)

お菓子が足りなかった場合、「トリック」が選択され、カボチャ娘は艦隊戦を仕掛けてくる。

「イタズラダー！」と叫ぶ彼女はそれはそれで楽しそうだが、手加減を知らない。撃沈されないよう、がんばろう。

ただし正体を知られたくない北方棲姫はカボチャマスクを手で支えており、それが壊れると敗走する。

そのため戦力はガタ落ちし、装甲値等もカボチャマスクのものとなる。

データを空母ヲ級相当(かつ装甲値10、命中力0)として扱う。

轟沈=マスク破壊&敗走となる。これがPCの勝利条件である。

艦隊戦となる。

敵編成はジル・オ・ランタン(上記データ)、軽巡へ級×1、駆逐口級×2。

### ・パターンB「トリート！」

(発生条件：トリート成功)

お供にも行き渡るだけのお菓子を貰ったカボチャ娘は満足し、

嬉しそうに「カエル！」と宣言して北の方へ帰ってゆく。

彼女たちが去った後、夕日の海にゆらりと現れる深海棲艦。

昼間にやってきた一団の本隊が、正体不明の格上がいなくなるのを待っていたようだ。

何とか撃退し、無事にハロウィンパーティを行おう。

艦隊戦となる。

敵構成は重巡リ級 elite(旗艦)、軽巡へ級×2(艦娘が3人の場合は×1)、駆逐口級×2。

### ・パターンC(番外)「ステキナパーティ？」

(発生条件：トリート成功の上で、ジル・オ・ランタンを呼びとめた)

もし、トリート成功の上でカボチャ娘を呼びとめた艦娘がいた場合、彼女と「遊ぶ」=艦隊戦で勝負をすることもできる。

その際は以下の条件をPLに伝え、戦うか帰らせるかを選んでもらうこと。

この場合、艦隊戦の扱いは着任の書リプレイの合同演習のような模擬戦となる(轟沈してもロスト無し)。

また、カボチャ娘を轟沈させた場合には戦果に加えて装備4種表を一回振って出た装備を貰える。「……トリート！」

敵構成はパターンAと同様。

## ◆終了フェイズ

- ・間宮さんがPC達をねぎらう。

さあ、今度こそ自分たちのぶんのお菓子を作って楽しいパーティをしよう。

- ・パターンA、Bで敗北してしまった場合には、鎮守府の建物があちこち壊れてホラーな様相になってしまっている。

これはこれで雰囲気が出ているが、修理に追われ、ハロウィンパーティはまた来年。

上がったお菓子作りの腕は、クリスマスに役立てようか。